

地域へ飛び込み魅力を発見！

Vol. 2

- 玉小学区コミュニティ
- ポタリングで探索してみた
- 地域の財産を護る皆さん

地域へダイブ！

Dive



#01

人と人をつなぐ 玉小学区コミュニティの活動

行ってみた！

世代間交流球技大会

令和4年11月5日(土)、地域住民のふれあいと健康増進を図る目的で開催されている玉小学区コミュニティ主催「世代間交流球技大会」へ取材に行ってきました！

上の写真は、「ドッチビー」の様子です。ドッジボールとほぼ同じルールで、ボールの代わりに柔らかいディスクを使います。当たっても痛くないので、小さなお子さんと一緒に遊ぶことができますよ！



みんなで真剣勝負！

輪投げ・ストラックアウト・縁日コーナーなど、子どもから大人まで一緒になって楽しむことができるように、多くの種目がありました。

球技大会をとおして、隣のクラスや学年が違う子と遊んだり、周辺の地区の方とお話したりと、楽しく自然と「つながりの輪」が広がる場になっていました！

大人に負けじと挑む子どもたちの眼差しは真剣そのもの！



新たな球技との出会い！

グランドゴルフは大人に人気の球技でしたが、初めて見る子どもたちも興味津々の様子。

最初はやり方が分からなかった子どもたちも、ルールを教えてもらいながら、大人に混ざって勝負！

序盤は力加減が分からず苦戦していましたが、後半には大人と張り合うまでに急成長！大盛り上がりでした。多くの種目があるからこそ、新たな出会いがありますね！



参加者の声！

サッカーシュート速度測定や縁日コーナーなど家族で楽しく参加しました。このようなイベントは、多くの子どもたちや大人の方と楽しく交流できる良い機会です。

同じチームで遊びました！本日が初対面でしたが、お互いグランドゴルフが好きで意気投合しました！新たな出会いがあって良かったです。多くの若者の皆さんにも是非参加してもらいたいです！





▲ 地域交流まつり

コミュニティの一大交流イベント



▲ ユニカール勉強会

新たな種目もどんどん追加



▲ ソフトボール大会

大人たちの真剣勝負の場

聞いてみた！ コミュニティへの想い

コミュニティとは、小学校区を活動エリアとする地域共同体的なこと。それぞれのエリア内の行政区や市民団体などが所属しており、各地区の特徴を活かし、地域住民や世代間の交流を大切にしている取り組みを行っています。今回は、コミュニティの運営に携わっている皆さんにお話を聞いてきました。



地域の交流イベントは、多くの方の想いや行動によって支えられていることを改めて実感しました。子どもから大人まで誰もが楽しめる場になっておりますので、是非参加してみてください！



はとり としまさ
会長 羽鳥 敏政 さん

明るく楽しいまちづくりを目的にコミュニティ活動しております。参加者だけでなく役員の方も含め、関わっている全ての方が喜んでくれる姿を見ると何よりやりがいを感じます。子どもたちには、地域の人々と接することで、地域への愛を深めてもらいたいです。

一番大切に心掛けていることは、子どもから大人まで全ての方が楽しみながら参加できるイベントを実施すること。皆さんにつながりや交流の場として感じてもらうことで、コミュニティの役目である人と人の交流が果たせていると考えます。これからは是非、お気軽にご参加ください。



たぐち しげる
副会長 田口 茂 さん



つるまち みちこ
理事 鶴町 みち子 さん

子どもたちには、地域のイベントにも積極的に参加して、同世代の友達や家族だけでなく、様々な人と関わることで礼儀や目上の人を敬う姿勢を学んでもらいたいです。今後は若い方々とも協力して事業を企画し、皆さんと一緒にこの地域を盛り上げていきたいと考えています。

コロナ禍になり、子どもたちが楽しく集まれる機会が減ってしまったと感じます。だからこそ、子どもたちには、世代間交流球技大会などの地域イベントをとおして、同世代の新しい友達をつくり、団結や協調する体験をしたり、積極的に大人の方とも交流して成長をしてもらいたいです。



やまくち あつし
五里学園義務教育学校
子ども会育成連合会会長 山口 淳 さん

(※)令和4年度世代間交流球技大会は、「玉小学区コミュニティ」・「玉里義務教育学校子ども会育成連合会」の共同開催




おおよますむ 広報部長 大山 進 さんからのコメント

地域と住民のつながりを深めることを目的として、広報部の皆さんと一緒に協力して広報紙「玉小学区コミュニティだより」を制作しています。玉里地区には、幻想的なダイヤモンド筑波、霞ヶ浦の豊かな自然や景観など多くの魅力があります。地域の皆さんには、広報紙をとおして、このような恵まれた環境の地域で、隣近所、地域のふれあい、つながりを伝えていきたいです。ぜひ、ご覧ください。



#02

ポタリングでまちを探索してみた！

ポタリングとは・・・
 自転車で「散歩」するように
 ゆっくり走ること 

ポタリングは、初心者でも気軽に楽しむことができました。
 霞ヶ浦周辺の美しい風景や、長年守られてきた歴史と伝統がある玉里をゆっくり堪能しました。





しみじみの家
 囲炉裏を囲んで、霞ヶ浦を望む景色を見ながら休憩することができます！
 ※要事前予約



玉里ふれあい公園
 公園内にはトイレもありますので休憩ポイントにもピッタリです！

メモ

サイクルサポートステーション

安全・快適なサイクリングのため、

- 駐輪ラックの設置
- 空気入れや工具の貸出
- トイレや休憩スペース

などを提供する施設です。

このマークが目印！ ➡




ポタリング START!

玉里に数多く残る史跡を示して

六井六畑八館八艘

ろくい(井戸)・ろくはた・はったて(城跡)・はっそう(古墳)

という言葉があります!



1

生涯学習センター コスモス

文化ホール・図書館などが一体化した施設で、史料館では、玉里地区の歴史や古墳の出土品を見ることができます。



2

玉井

玉里地区にあった六つの井戸のひとつ、「玉井」には「玉里」という名前の由来となった歴史があり、「常陸国風土記(ひたちのくにふどき)」に記載されている由緒ある地域です。

◎参考資料「玉里村の歴史」P215(平成18年2月22日発行)

3

ホトメの里

地域の美しい自然や生き物にふれあえる場所がそこにはありました！
手作りの休憩所で一休みしたり、美しく整備された里山を探索したりと心地よい時間を過ごすことができます。



5

霞ヶ浦湖畔

日本で2番目に大きい湖、霞ヶ浦を望みながらポタリングができるこの地点は、「つくば霞ヶ浦りんりんロード」のルートでもあり、とても走りやすいです。
春や秋には、市民の方が育てている菜の花やコスモスが咲き誇り絶景です!

4

菓子工房 nagai

昭和22年創業から3代続く和洋菓子屋さん。自家製の梅ソーダはさっぱりとした味わいで、ポタリング中の休憩時にもピッタリ！
他にも看板商品のバナナクレープや小美玉産の素材にこだわったシフォンロールなどもオススメです。



#03

地域の財産を護る皆さん

玉里地区で自然や歴史を護っている2つのまちづくり組織にお話を聞いてきました！

中台東 「ホトメの里」の会

○設立 平成19年	○活動のきっかけ
○会員数 14名	美しい里山の風景を取り戻したいという想い
(令和5年3月現在)	から有志で整備活動を開始しました。

🌲 ホタル、トンボ、メダカがいる里山を護りたい！



関澤会計、小松会長、横田副会長 (左から)

Q. 活動の目的や内容を教えてください！

A. 豊かな自然を取り戻すために活動

ホトメの里の周辺環境整備活動や、春には菜の花、秋にはコスモスの植え付けを行ったりしています。また、近隣の小学校の校外学習の受け入れなどもしています。

Q. 活動をする上で大切なことは？

A. 個々のつながりを大切にしており、普段外に出ない方々にも積極的に声を掛けて一緒に活動するようにしています。
また、一息つける休憩所づくりや裏山の散策路整備など、メンバーそれぞれの特技を活かし、協力しながら地域の自然にふれあえる場所を守っています。

Q. 活動を続けている理由は？

A. 私たちが守るこの場所がやがては地域の人々の憩いの場となり、美しい自然にふれあうことで、地域の人々の環境への意識が変わってほしいとの思いから活動を継続しています。
また、私たちの想いや活動を継いだ次世代の方が、美しい地球環境を残していくことを願っています。

Q. 玉里の魅力を教えてください！

A. 玉里地区には、古代から伝わる井戸や畑、城跡、古墳が多く残っており、様々な歴史が蓄積されたロマンがあるところがいいところだと思います。
また、人の力では到底作ることができない、霞ヶ浦という広大な湖に面しているところも魅力だと思っています。

中台東
「ホトメの里」
の会
活動の
様子



「ホトメの里」の環境整備

ベンチや休憩所の設置も行いました。
毎回楽しく活動しております！



校外学習の受け入れ

児童の自然観察をサポートしています。
お礼の手紙をもらい嬉しかったです！

まちづくり認定組織とは？

小美玉市では、地域活性化や課題解決を目的として市民主体で活動する組織を「まちづくり組織」として認定して、活動の支援をしております。

【活動例】

地域交流まつり、防犯防災活動、環境美化活動、国際交流、生物調査 など

【団体数】

市内には令和5年3月現在、計64団体の認定まちづくり組織が活動しております。詳細は市HPをご覧ください。



市HP

支援内容



補助金

「新たな取組を始めた」「もっと充実させたい」などの要件を満たすと、活動資金の助成申請ができます。



広報支援

市発行の広報紙や公式ホームページ等によりまちづくり活動の情報を広く周知することができます。



人材育成

おみたまふるさと塾などのまちづくり人材を育成する研修会に参加することができます。

今回の取材をとおして、小美玉市では、「地域をより良くしたい！」という多くの市民の方が主体となって様々な分野でまちづくり活動を実践されていることを知りました！
まだ参加されていない方も、是非、興味のある活動を探してみてくださいいかがでしょうか？



玉里の史跡と自然を護る会

○設立 平成12年
○会員数 18名
(令和5年3月現在)

○活動のきっかけ
公民館講座で玉里の史跡を見て、次世代のためにきれいに保存したいと考えたメンバーが集まり、活動を開始しました。

歴史ある財産を次世代につなげたい！



羽鳥幹事、田上代表、中村副代表 (左から)

Q. 活動の目的や内容を教えてください！

A. 史跡の保存や維持を目的に活動

歴史ある財産を次世代につなげるために、月2回の史跡付近の環境整備活動や、自分たちも学ぶために文化財・歴史についての研修などを実施しています。

Q. 活動をする上で大切なことは？

A. 活動の基本は、何より自分も含めた会員が楽しむことです。そして、世代間の交流ができるような活動計画を立てること。その結果、子どもが参加しやすくなり、活動が連鎖的になります。また、様々な経歴や特技を持つ人に協力してもらうことで、活動の幅が広がるのではないかと思います。

Q. 活動を続けている理由は？

A. 活動することでまちがきれいになることには達成感があります。そして、その中で様々な人と会話をすることが、仲間づくりになると共に、人生勉強、社会勉強にもなりました。
みんなが集まることで多くの意見や考えが出てきて、活動もより発展していきました。

Q. 玉里の魅力を教えてください！

A. 風光明媚なところです。山のものも、川のものも豊富で、身近なところに歴史があり、とても住みやすいです。景色もダイヤモンド筑波など唯一無二のものが多いです。
このような魅力がある玉里地区が大好きで愛着を持っています。若い方には、そのような部分を是非、発信してもらいたいです。

玉里の史跡と
自然を
護る会

活動の
様子



史跡周辺の環境整備

歴史ある史跡や美しい自然を護るために活動しております。



広報物作成

多くの方に魅力を知ってもらうため、探訪マップを作成しました！

#04

地域へDive！活動記録

地域へDive！とは

小美玉市の若手職員5名で取り組む「地域へ飛び込む職員プロジェクト」。
市内の様々な人や場所、取り組みを若手職員が実際に取材を行い、それぞれが掘り下げ、まとめた広報紙がこの「地域へDive！」になります。この活動をとおして、改めて、小美玉市の魅力や未来について考えるキッカケにして、より地域に関わっていく職員を増やしていこうというプロジェクトです。

地域へDive！ができるまで

1 研修



市広報担当より広報紙づくりのノウハウを学びました。より多くの方に読んでいただくためには、読み手を意識して作成することが大事であると改めて実感しました。

2 企画



記事の内容を検討するため、各自で調査してきた地域の「ヒト・モノ・コト」を共有してメンバー同士で意見交換。地域の魅力を伝えるための企画を考案しました。

3 取材



「取材に来ました！」と訪ねると、皆さんが快く地域への想いを語ってくださいました。地域愛を強く感じる事ができて、取材をしている私たちも嬉しくなりました。

4 制作



伝えたいことを伝えるためにはデザインも重要です。メンバーそれぞれで意見を出し合い、何度も素案を作り、伝わりやすい紙面づくりを心がけて制作しました。

編集後記

今回、当プロジェクトをとおして、普段の業務では得られない出会いや経験をすることができました。お忙しいところ、取材のご協力をいただいた地域の皆さん、誠にありがとうございました。地域を知ることで、今よりもさらにその地域を好きになれると改めて実感しました。これからも積極的に「地域へDive!」して地域の魅力を発見、そしてより多くの方に伝えるように発信していきたいと思えます。

【参加者】生涯学習課 田村・生涯学習課 飯島・収納課 菅谷・教育指導課 小松崎・市民協働課 畠山